

知っておきたい保険のはなし

猫劇場

～大切な『生活』のおはなし～

じゅじゅ
寿寿
しっかり者の
お姉さん猫



はっば
わがまま、
気まぐれな
妹猫

知っておいたら役に立つ保険の知識。でも、難しくてよく分からない…。そんな保険のおはなしを、寿寿とはっばが分かりやすく解説します。


監修/アストのほけん

 今日は、シミュレーションゲーム!!「26歳の男性」について考えていくわよ!


 え…え?!何よ突然。


 名前やビジュアルは、あなたの一番好きな人や、なりたい姿を思い浮かべて。勿論、自分そのものでも猫でもオッケー!

 え?じゃあ、あたちはスタマサキかしらねえ、最近好きなのよ、フフ。

 良いわね!!彼は、毎日頑張って働いている、ごくごく一般的な青年。職業は…そうねえ、メーカーの営業職って感じてどうかしら。結構会社は体育会系なところもあって、残業は無いとは言えないかな。でも幸せなことに会社や仕事のストレスはあまりなくて、社内のみんなとも取引先のみんなとも仲良し。お料理はしないから、お夕飯がたら毎晩のように飲み歩いてるの。ちなみに、タバコも吸うわね。趣味も多くて…あ、設定考えてるだけで終わっちゃいそうだから、このくらいにしておきましょうか。

 うん!なんかイメーজ出来てきた!!毎日充実してる感じ!!


 そう。そんな充実したある日…彼はS状結腸癌ⅢB期の告知を受けるの。要は大腸がんね。実は、告知を受ける4か月ほど前から、腰痛と下痢が続いていたの。「近所のクリニックでは異常なしと言われたから、最近忙しいしそのせいかな?」と思ってあまり重く受け止めずに過ごしてしまっていたの…。その後、大腸がんは手術で切除し、術後は薬物療法を。現在も経過観察中で、検査通院中。


 えええ!?!ちょ、ビックリじゃないのよ!!でも良かった…手術でなんとかなったのね。入院もしてないみたいだし、元の生活に戻れてるかしら?ま、毎晩のみ歩きとタバコはもうやめた方が良くけどさ。


 そう思うわよね…残念だけれど、答えはNO。もう入院はしていないけれど、

そんなに簡単なものではないのよ。実際は、入院→手術に通院。さらに翌年以降は定期的な検査や薬物療法、その都度の交通費やお仕事のお休み。さらに薬物療法って辛いよ、副作用緩和の健康食品も必要に。なんやかんやで、罹患後の自己負担は、およそ300万円!これ、高額療養費制度を適用しての自己負担額。


 わああ。手術で取れても、スッパリ治っちゃうわけじゃないんだ。マサキ可哀想…。

 しかも、検査で病院に何度も行く必要があるし薬の副作用もあって、元の職場で同じ仕事は出来なくなってしまったの。通院が可能な仕事に転職するしかなかったのよね。支出は大きいのに、年取は大幅ダウン。もっと症状が落ち着いたらスキルをつけて転職したい、とは思っているけれど。スキルアップにもお金がかかるし、そこに回すお金なんてないよ…そんな状態。

 ええ!あんなに楽しく働いてたのに!!マサキは何も悪くないのに、ひどいじゃないのよ!!!て、てかこれ何?なんか新しい映画?

 違うよ、これは、実際にあった事例なの。さらに、あなたはどんな「彼」を想像していたかしら。1人暮らしっぽい独身かしらね。独身だったとしても、この先の生活がとても不安な感じになっちゃったわね。でも、実は家族がいて単身赴任中だったら?親族へ仕送りをしていたら?実は起業しようとして準備中だったら?どうなっちゃうのかしら。

 可哀想にや…もう聞いてられないにや…。

 命より大切なものは無いけれど。きれいごとだけ言っても成り立たないのが生活よね。さらに言えば、生活が成り立つ、だけじゃ楽しくないのが人生よね。万が一のことを考えるのに、「まだ早い」ことは無いのですにゃ。しっかり考えてみてくださいね!!